

スマイルエイジング

～笑顔で年を重ねていくことができるまちへ～

☆スマイルエイジングパーク事業

(1,680万円)

スマイルエイジング事業の一環として、市内4か所の都市公園などにおいて、ウォーキングコースとなる園路の改修や健康遊具の設置を行います。令和3年度は、江汐公園と厚狭川河畔寝太郎公園ゆめ広場に健康遊具を設置します。



須恵健康公園に設置した健康遊具の一部

デジタル化の推進

★デジタル化推進事業 (1,056万円)

人口減少や高齢化により、行政サービスの提供や地域活動が難しくなる中、デジタル技術を活用することで、地域課題の解決を図ることを目指し、デジタル技術に精通した民間事業者から専門家を派遣してもらいます。

★地図情報システム構築事業 (4,100万円)

市民や事業者へのサービス向上のため、来庁せずパソコンやスマートフォンなどのWEB上で、本市の情報を確認できるように情報公開システムを構築します。都市計画をはじめ、防災や生活、観光に役立つ情報などの利用者ニーズに合わせた情報発信を行います。より正確な情報とするため、日本初となる衛星画像データを利用した都市計画基本図の更新も併せて行います。

★電子図書館システム導入事業 (1,155万円)

コロナ禍を踏まえた非接触型対応および貸出機会の増加、図書館利用者層の拡充を図るため、電子書籍の貸出を可能にする電子図書館システムを導入します。これにより、時間や場所を問わず、利用者が自己所有のパソコンやタブレット等で電子書籍を借りることができるようになります。

その他の主要事業

★山陽消防署埴生出張所整備事業

(9,117万円)

山陽消防署埴生出張所について、防災機能の維持を図るため建て替えることとし、令和3年度は、基本計画と用地の造成設計を行います。また、令和5年度以降の建設工事に向けて、基金に積立てを行います。

★おのだサッカー交流公園運営事業

(3,716万円)

令和3年4月に山口県から移管された、おのだ サッカーパーク(市立おのだサッカー交流公園)の管理運営を行います。施設の管理運営だけでなく、スポーツ活動を通じて市民の交流および連携を図ります。



★防災気象情報システム導入事業

(2,469万円)

新たに河川カメラや水位計を設置し、気象情報を収集し、分析する防災気象情報システムを整備します。これにより現地に赴くことなく危険を察知できるようになり、避難情報等の発令判断を早めることができます。また、市ホームページに防災気象情報を掲載し、市民の閲覧が可能になることで、自助・共助による避難行動を促します。

★地域づくり推進事業 (99万円)

今後の地域コミュニティのあり方を検討するとともに、各地域課題の解決や地域の新たな担い手となる人材育成等に向けた取組として、地域運営組織(RMO)の設立を推進します。

